

V. 特記事項

1. 学生の力を伸ばす教育

「大学探しランキングブック」（学生通信）によれば、本学は、全国高等学校の進路指導教諭が評価する「入学後、生徒を伸ばしてくれる女子大学」として全国一位（2020年、2017年）にランクインし、また「教育力が高い女子大学」としても全国5位（2019年）と評価されている。

この高評価の要因として、例えば家政学部健康栄養学科の管理栄養士試験での高い合格実績（令和2（2020）年度の合格者104人（合格率92.0%））をはじめ、住居学専攻卒業者の建築士取得者の輩出実績（一級建築士114人、二級建築士185人）、生活科学専攻卒業者の岐阜県内高等学校家庭科教員の輩出実績、文化創造学部初等教育学専攻の小学校教員採用試験での高い合格実績（2020年度の一次試験合格率73%、二次試験合格率100%）、文化創造学専攻での旅行業務取扱管理者試験合格率100%（全国平均11%）、書道・国語専修の学生の日展入選や全日本高校・大学生書道展での高成績（大学の部5位、大賞受賞者2人）、デジタル・アーキビスト資格合格率100%など、資格取得等における高い実績があげられる。

また、文化創造学部では、主専門だけでなく、興味のある副専門と自由に組み合わせ、多様な個性を育み、教職だけでなく司書や学芸員の養成など複数の資格取得による学生の知識・技術、人間力のつける教育を実践している。家政学部でも各学科・専攻において複数資格の取得を積極的に支援している。令和2（2020）年には岐阜女子大学ドローンカレッジと連携し、JUIDA無人航空機操縦技能やJUIDA安全運航管理者の資格取得を推進し、女性が活躍する新分野へのチャレンジ機会を充実させている。

入学前の学修支援にはじまり、入学後の在学4年間は勉学に集中し、資格取得など確実に力をつける教育と学修支援を展開し、ディプロマ・ポリシーに示す学士力をしっかりと身につけさせている。

2. 本当に面倒見が良い大学

しっかり学生の力を伸ばす基盤となっているのが、少人数教育とクラスアドバイザー制を柱とした学生個々への面倒見の良い教育である。やはり「大学探しランキング」（学生通信）で「面倒見がいい大学」として令和元（2019）年1位、令和2（2020）年3位と高評価されている。学力を伸ばすためのきめ細かい指導は、そのまま、社会人としての人格や教養を育成し、地域社会において、自分の望む仕事に着き、貢献できる人間力を育むことに直結している。「面倒見の良さ」は、就職率の高さとなって現れている。

令和2（2020）年度東洋経済オンラインによる「本当に就職に強い女子大ランキング」において、本学の実就職率は全国の女子大の中で2位（就職率は96.9%）であった。これは、一年次から、学生一人ひとりに専任のクラスアドバイザーがつき、年3回以上の面談を基に、カリキュラムの履修のし方から、取得する資格やそのための学修指導、就活の進め方に至るまできめ細かな指導を行っている賜物でもある。また、クラスアドバイザーは学生の生活に関する相談にもり、学生の不安を払拭できていることが、学生が学修に集中できる環境を整えているとも言える。